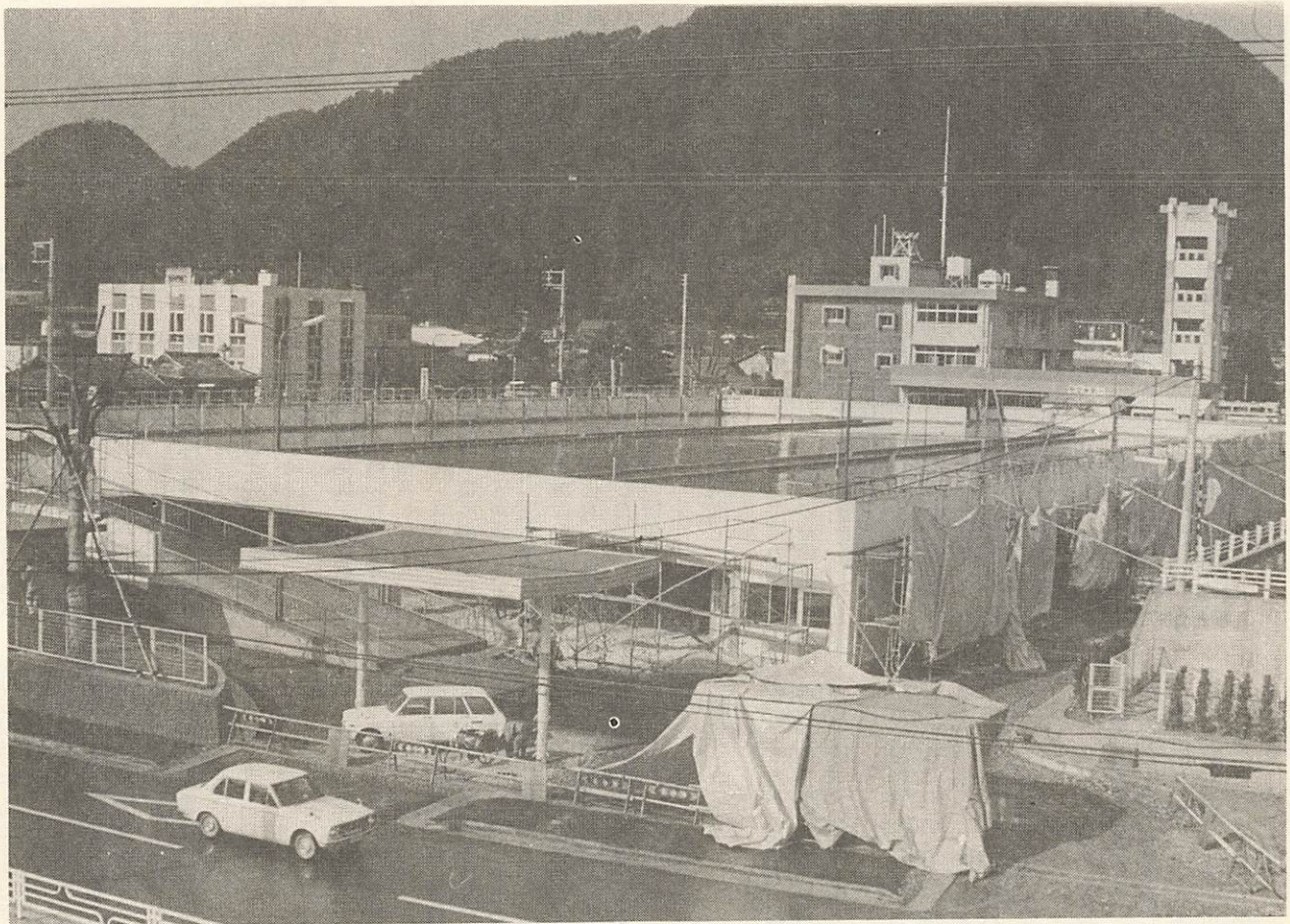


# やまぐち 1月15日



## 待望の中央駐車場

### お買物にもご利用を

昭和五十年二月から、市役所西側に建設が進められている山口市中央駐車場の建設工事は、ほぼでき上り三月中旬のオープンを目ざして、急ピッチで最後の仕上げを行っています。

この駐車場は都市計画法、駐車場法に基く公営有料駐車場でも利用でき、敷地面積は七千二平方メートル、駐車場面積六千七百平方メートル、建築面積三千五百平方メートルの鉄骨平屋建一階二層で、施設には料金所、管理室、電気室、機械室などがあり、管理室には管制装置と場内監視モニターテレビで場内の状況がわかるようになっていきます。駐車台数は三百五十台が収容できます。総事業費は六億八千八百万円の見込みで、その内訳は用地費三億二千五百万円、土地造成費、工事費など三億六千三百万円です。

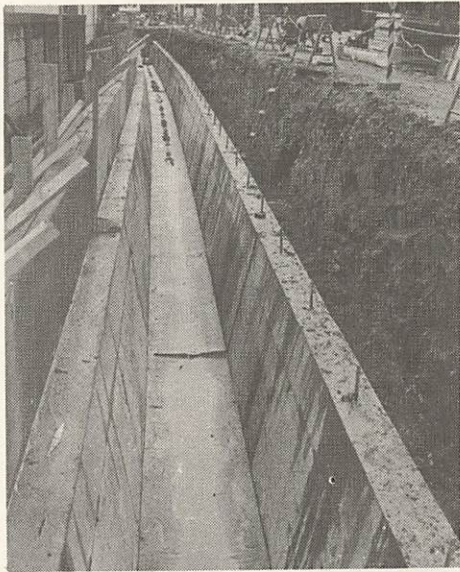
料金は、基本料一時間が百円で、それ以後三十分増までごとに五十円になります。また、月ぎめの定期駐車料金(全日、昼間、夜間)を設ける予定です。この駐車場ができれば、市街地の駐車場難も大幅に緩和されることとなります。

#### 山口市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しい環境を守りましょう。
- 一、スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 一、互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 一、きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 一、郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

にみる

# 市政への要望



下水管・雨水管も幹線を中心に逐次埋設工事を進めています。(後河原で)

市では去年十一月に「市民意識調査」を行ないました。これは市の総合計画の基礎資料の収集と、当面の市政運営の参考にするため、選挙人名簿から番号順に三十三番目の人を選び、二十一項目の設問を設けて調査をしました。このとき、調査票の末尾に「地域の問題や市政への要望」について自由な記入欄を設けましたが、その結果、回収総数千四百四十三のうち、五百二十三人のかたが、その意見をよせられました。それを、総務、財政、建設、民生、環境衛生、経済、教育に分類し、多数な意見を紹介します。

なお、意識調査の総合結果は、集計ができましたから改めて発表をします。

## 市役所の機構と行政の格差

総務、財政関係では、市役所の機構、給与水準、財政に占める人件費の問題、四時三十五分退庁、職員の応待について意見要望が目立って多くあります。

現在の市役所の機構は、複雑化、細分化されているくらいがあり、職員の年齢構成、管理職数、在職年数から給与、処遇の問題で他市に比較して同等もしくは少し上廻っているのが現状です。

職員数は保育園、幼稚園、公民館を市内各地に設置している関係で、この施設に必要な職員を配置していることなどで、県下の他都市に比較すれば、施設

の数が多いだけに職員数も多くなっています。

この市役所の機構、人員配置の問題は、去年行ないました日本経営協会の「経営診断」の結果に基いて、現在機構改革を実施するために準備を進めております。

また、財政上の問題から職員の定数削減も五か年計画を作成しています。

次に多い意見は、行政格差の問題です。市内の行政格差を生じないように留意しながら、行政は行なわれていきますが、市街地以外の地域、特に南部地域にこの意識を持つ人が多くあります。

道路の問題、生活環境の整備、教育、文化施設の不備などがあげられ、文化的へき地とさえ書かれていました。

しかし、将来の構想として目

## 市道の整備と公営住宅の建設

建設関係では、市道の整備と舗装の問題、道路の整備を望む

ものが最も多く、国道九号線の交通渋滞の現状から、九号バイパスの建設促進の要望もありました。

市道の維持管理は、市の責任で行なわなければならない問題ですが、現状では失対作業班で応急処置を行ない、道路運行上に支障のないようにしたいと思

います。

また、九号バイパスの建設促進も極力努めて行きます。

次に公営住宅を建てて欲しいという要望が相変わらず多くありました。統計上のみならず、限られた市営住宅事情は、必ずしも緊迫したものではありませんが、民

的別文化施設の建設計画は進めなければならぬと思われ、現在では文化活動も各地区の公民館を中心に、地区住民が総力を結集して、地域の文化センターとしての役割を果すべく、お互いに努力して快適な生活を築く必要があると思えます。

都市づくりへの積極策についても意見が多く、山口の空気のおいしさ、静けさ、文化的なふんい気は、ぜひ子孫に残したいという意見があり、その反面、それだけでは足りない、市の発展は不可能で、特に産業をおこせという意見、小郡合併、中核都市建設と関連させた提言が目立ちました。

また、これは若い人の働く場所、雇用の場との関連で、これから市の発展策の課題でもあります。

## 加入事業主へ助成

中小企業退職金共済制度

市では、今年度も中小企業退職金共済事業団の退職金共済制度に加入されている事業主に、次のとおり掛金を助成します。

・該当の事業所は、一月三十一日までに交付申請の手続きをしてください。

・該当者および助成額

・四十九年二月一日から五十年十一月三十日までに、新規加入、追加加入、掛金の増額をした事業所一従業員ひとりにつき月掛金六百元を限度として掛金の五十%

## 市営墓地を希望者に分譲

山口市営墓地を、宗派に関係なく希望のかたに分譲します。

・場所 山口市下小鯖字東原二二三―一(中国縦貫道大内インター付近)

・分譲区画数 九十区画

・分譲の対象 山口市民に限ります。

・永代使用料 一区画(四平方) 四万円

## 市民税の申告は

一月三十一日まで

今月は市民税第四期分の納期です。

また、償却資産は土地、家屋以外に使われる構築物(煙突、水槽、塀、ネオン、看板など)や機械(製造用、加工用など)車輜(フォークリフト、自転車など)。いずれも一月三十一日が期限ですから、早目にお願います。

を一年間(すでに助成金を受け取っている事業所は、十二か月に満たない残月分の額)

・五十年十二月一日以後に新規加入をした事業所一従業員ひとりにつき月掛金千円を限度として掛金の五十%

・五十年十二月一日以後に、追加加入または掛金増額を行なった事業所への助成は助成要綱の一部改正で、助成の対象になりませんのでご了承ください。

・永代清掃料 一区画(四平方) 四万円

・受付期間 一月二十日から二月末日まで。

・申請書は市民課に用意してあります。おいでのときは印鑑を持参してください。

なお、申し込み者が多数の場合は抽せんを行います。問い合わせは市民課におたずねください。

# 市民意識調査

## 地域の問題

営の借家は家賃が高いので、安く入れる住宅をどんどん建てて欲しいとの要望でした。

また、入居制限を緩和、建築規格の拡大などの意見もありました。

市営住宅の建築は、用地の取得などで、現在は非常に困難になってきています。

しかし、できるだけ多く建築するように努力したいと思っております。

入居の条件も、国、県に準じて行っており、建築規格は国の補助事業の関係で、国の標準に応じて建設されています。

国の標準規格も少しずつではありますがありますが広くなつてはおりません。

### 下水道整備とし尿・ごみ処理

民生、環境衛生関係では、下水道整備、都市排水の要望がこの調査書の中で最大なものになっています。

市民の欲求が非常に高まっている証拠でもあります。

特に現在の市の下水道工事ははがゆい気がするとか、市民高負担でもよい、経済的に負担できない人はシャベルを持って労働奉仕をすればよいなど、早く下水道工事を完成させて欲しいとの意見があり、し尿処理、下水処理とのからみで、旧市内を中心に郊外地まで多くていました。

公共下水道事業は、昭和四十八年度から第一期計画(市街地

と定期的に実施しております。ごみ、し尿収集で困つておら

### 農業の振興と商業の発展

経済関係では、農業施策の充実の意見が多く、農業の振興についての要望がありました。

農業の基盤整備は、これからとくに土地改良、協業化して経営規模の拡大をはかり、大量に、安定的に生産できるようにする必要があるとあります。

そのためには、中核農家、後継者の育成をはかるように努力することが必要です。

米の生産だけでなく、菜菜、果樹、畜産などいづれかと複合

### 日常生活の中で楽しめるスポーツ

教育関係では、気楽にスポーツを楽しめる施設をつくって欲しいという要望が多くていました。

小、中学校の運動場、体育館の施設開放も考えていますが、維持管理、指導者の問題、社会体育に使用する施設として構造に不十分の点もあり、今後の研究課題にしております。

日常生活の中で健康の増進、体力づくりは、自然を生かしたハイキング、サイクリング、オリエンテーリングなど、最近は家族で参加して楽しむ傾向にあります。

いつでも、だれでも、どこでもできるファミリースポーツの冊子を作成して、なるべく早い時期に全世帯に配布する計画です。山口のもつ自然を利用して

れるかたは、個別に相談を受けますのでご連絡ください。

的な経営にするとともに、米以外の価格保証制度を確立するように、これからの農政に反映して行く必要があります。

次に商業の発展があげられますが、これまでは観光とはなれた商店経営がなされてきたものを、これからは一体化するとともに、専門化して商店の近代化や魅力づくりをする必要があると思われまます。そのためには交通体系の整備も必要になってきます。

野外の空気を満喫するようにしてください。

以上のことは、みなさんからよせられた意見、要望のなかから多いものを選んで紹介し、それに対して市の今後の取り組みについて回答したものです。

財政困難な状況の中から、みなさんに満足が得られない、回答にならない点が多いと思われる。「形式だけでなく、どのくらいほんとうにできるか誠意をつくってやってみる。われわれはそれを見守っている」という二十代の男性の強い意見もありました。

市はこのたびの調査を重視して、これからの市民生活の向上を旨とし、できるものから実行して、みなさんの期待にこたえるように市政に取り組みます。

### 市有地を売却します

市有地を次のとおり一般競争入札で売却します。

。土地 山口市大字下小鯖字別当二ノ三ほか八筆を一件とする。

合計公簿面積 六千六百十二平方メートル。実測面積七千三百二十二平方メートル。

。現地説明 昭和五十一年二月七日(十七)午前十時現地集

合

。入札参加申込締切日 昭和五十一年二月十八日(水)午後三時

。入札、開札 昭和五十一年二月十九日(木)午前十時

場所 市役所三階第一会議室

。くわしいことは、市財務課にお問い合わせください。



### 立候補予定者、立候補者の寄付の禁止

立候補予定者の寄付の制限が強化された趣旨についてはどうですか。

答 これまでの公選法では、候補者などの当該選挙区内にある者に対する寄付については、当該選挙に關してする場合のみ禁止されませんでした。

しかし、現実には、日常いろいろの名目で寄付が行なわれ、選挙に金のかかるもつとも大きな要因でした。

今回の改正では、候補者などのする寄付は、いかなる名義でも、時期を問わず一切禁止して、金のかかる選挙を是正するものです。

問 立候補予定者というのはどこまでですか。

答 寄付が禁止されるのは、(1)現在立候補している者、(2)これから立候補しようとする者、(3)現在公職に

ある者で、このうち、これから立候補しようとする者とは、自ら立候補する意志を表明している者のみならず、例えば党の公認になったというように、客観的に立候補の意思をもっていると認められる者も含まれるものです。

問 立候補者は、「選挙人の方から寄付の要求があるから仕方なく寄付をする」という声がありますが、そういう選挙人は多いのですか。

答 今回の改正で、立候補者の行なう寄付を禁止したほか、何人も公職の候補者に対して選挙区内にある者に対する寄付を勧誘し、または、親族がする場合を除き、寄付を要求してはならないものとしたので、このようなことはないようにして欲しいと思います。

■山口市広域商業診断結果の報告会

市では県・商工会議所の協力で、山口市の商業の将来について、山口大学安部教授をはじめ諸先生に診断を委嘱し実施しました。

このたび、この結果がまとまりましたので、次のとおり報告会を開催いたします。

- ・とき 1月23日(金)13時
- ・ところ 市民会館小ホール
- ・報告者 山口大学教授安部一成ほか

仁保地区の電話が大型自動化に仁保地区の加入電話が急激に増加しましたので、局舎を新築して大型の自動交換機を設置する工事が進められていました。

この工事がこのほど完成し、1月28日14時に新交換機に収容替えになります。

この工事のために、14時の前後10分程度は、仁保地区に発着する通信はきれる恐れがありますので、この間の通話はできるだけご遠慮ください。

■胃腸疾患を中心に市民健康検診

山口郵便局と市衛生課の共催で、市民健康検診を2か所で行ないます。

今回は胃腸疾患を中心に胃潰瘍、慢性胃炎、胃下垂などの治療相談、投薬などをします。なお、午後は胸部疾患のX線撮影を行ないます。

胃部X線撮影を希望されるかたは、人員の制限がありますので、1月19日までに山口郵便局保険課または市衛生課、平川出張所へ電話で申し込んでください。

- ・とき・ところ 1月21日(水)9時~15時 午前中胃部、午後胸部検診 平川出張所前広場
- ・とき・ところ 1月22日(木)9時~15時 午前中胃部、午後胸部検診 市役所玄関前広場北側

・料金 無料  
胃部X線撮影の対象は40歳以上のかたで、当日はたばこ、茶、朝食はとらないこと。

■暮らしの法律入門講座受講生募集

- ・とき 1月26日、2月9日、23日、3月15日、29日いずれも月曜日13時30分~15時30分
- ・ところ 中央公民館

・講師 山口大学経済学部助教授馬渡淳一郎

・受講料 無料  
・申し込み 1月22日(木)までに、中央公民館(電話②0381番)へ。

■レクリエーション研究会会員募集

市レクリエーション研究会が、ソング、ゲーム、ダンスなどの練習をしています。

こども会、青年団、老人クラブなどの指導者、職域でのレクリエーションリーダーの参加を歓迎しています。

- ・とき 毎月第4水曜日 18時30分~21時(1月は21日)
- ・ところ 中央公民館第一講座室

・連絡先 山口市大手町9-6 県社会福祉会館内山口市レクリエーション研究会(電話4-1025)前田 繁さんへ。

■ゆび人形劇研究会の会員募集

人形つくりと、それを使って福祉施設、子ども会などで奉仕活動をする目的で、毎週研究会を開いています。

ことしは2月4日、18時30分から開講しますので、希望のかたは参加してください。

内容はゆび人形のつくり方、その使い方などを勉強して奉仕活動を行ないます。申し込みは中央公民館(電話2-0381)へ。

お知らせ

みなさんのご声援を……

第二十七回山口市駅伝

市内地域対抗と職域対抗の駅伝大会が、一月二十五日(日)に市民会館前を十二時に出発して行なわれます。

主なコースは市民会館―県庁―野田―宮野中―ビラプリンス前(折返し)―県林業センター―造成地前―仁保駅前―仁保小前―仁保井開田―丸山バス停―経済連加工場―大内矢田―県農業試験場の二十二・九(折返し)区間。チーム編成は宮野、大内、大殿、白石、湯田、鴻南、川東、川西の各ブロックと職場単位のチームです。選手にご声援をしてください。



地域と職場の期待にこたえて熱戦が展開されます(写真は去年の駅伝大会で)

文化財を火災から守ろう  
喫煙・たき火に注意を

一月二十六日は「文化財防火デー」です。

これは昭和二十四年一月二十六日に、法隆寺金堂が失火で焼失したことを機会に、毎年この日を文化財の防火デーと定め、この日を中心に文化財防火運動を展開するものです。

山口市には、国宝瑞瑞光寺五重塔など七十八件の指定文化財があります。このうち建物は十四件、八か所に分散しており、その防災施設の状態は下記のとおりです。

山口の古い歴史と建造物は、私たちの誇りであり、貴重な財産であります。

これらの文化財を、ちょっとした不注意から、火災で失うことのないように心がけましょう。特に指定文化財の建物は、古くて乾燥しきった木材であり、屋根も檜皮葺きや

指定文化財	報知機	自動火災	漏電警報	消火器	貯水槽	放水銃	消火栓	加圧装置	ポンプ	可搬動力	消防道路	避雷設備
瑞瑞光寺五重塔	有	—	9	100t					有	有	有	有
今八幡宮本殿、拜殿、楼門	有	有	4	30	3		有	—	—	—	—	—
平清水八幡宮本殿	有	有	3	50	3	1	有	—	—	—	有	有
八坂神社本殿	有	有	3								—	—
古熊神社本殿、拜殿	有	有	3	80	4	1	流下式	—	—	—	—	—
洞春寺観音堂、山門	工事中	有	2	50							有	有
竜福寺本堂	有	有	8	80					有	有	有	有
清水寺、山王社本殿、観音堂			3									有

ごみを出すとき  
雑誌・新聞紙などは「別して」と区別してください。

燃えないごみ(がれき)の収集日に、最近雑誌、新聞など燃えるごみがたくさん出されています。

燃えるごみと燃えないごみは、はっきり区別して出してもらわないと収集に困ります。

これからは、不燃物の収集日に燃えるごみが出たときは、収集いたしませんのでよろしくご協力をお願いいたします。

栄養教室受講者募集

健康管理に必要な実習を中心にした栄養教室を開催します。

○対象 一般婦人

○場所 山口保健所、中央公民館

○募集人員 三十五人

○会費 三百円(実習費を含む)

○申し込み 中央公民館へ

○開講 一月二十九日

○学習内容 健康増進の考え方、血液・尿検査、成人病予防環境をとりまく諸問題ほか